

C/O YMCA SUNHOME
3-1-18 Mikuriya Minami
Higashi-Osaka JAPAN
577-0034



The Y's Men's Club of

OSAKA-KAWACHI

To acknowledge the duty that accompanies

2025年 2月号 Vol.592

2024～2025年度 主題

クラブ主題 寄り添う

阪和部主題 奉仕の精神をワイズに生かし自己研鑽に務める

西日本区主題 つなげよう地域と世界、YMCAと共に

アジア地域主題 Make a Great Impact

国際主題 Sunshine and Smile

クラブ会長 中西進泰(大阪河内)

阪和部部長 寺岡博也(大阪サウス)

西日本区理事 鷗丹谷剛(神戸)

地域会長 ジョン・ウオン(香港)

国際会長 チャーミング・シェン(台湾)

2月の聖句(2025年)

どんなことにも感謝しなさい

テサロニケ人への第一の手紙5章18節 松岡虔一

年末年始にかけて(激しい腰痛)に悩まされていたが、何とか新年合同例会に参加でき、河内ワイズの皆様にお会いできたのは大きな喜びでした。頂戴した「50周年記念例会」のチラシを大切に、その日を目標に感謝の日々を送りたい。

巻頭言



宮本桂子

大阪河内ワイズメンズクラブでは、設立50周年記念事業として障がい者作品展を開催いたします。障がい者のアートといっても、あまりよく知らないなど思われている人も多いかと思いますが、実は著名なアーティストが沢山いるのです。例えば絵画で有名なゴッホは双極性障害をムンクは統合失調症という精神障がいを患っていました。最近では草間彌生氏が有名ですが、彼女は統合失調症を患っており、幻覚や幻聴などの症状を絵に描きとめたのが代表的な「水玉」のモチーフの原点になっています。知的障がい者の中では山下清氏が有名です。彼は旅で見た情景の記憶をもとに細部まで再現して作品を制作していました。既存の芸術論的な先入観の無い独自性にあふれた作風が人々の心を打ったのでしょうか。絵画以外にも音楽では視覚障がい者の辻井伸行氏がアメリカの国際ピアノコンクールで優勝しました。他にもスティービー・ワンダー、レイ・チャールズなど挙げればきりがありません。このように障がいのあるアーティストには、様々な障がいの特性が才能として現れていると言われています。そういったことから、日本では平成30年6月に「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」が公布、施行されました。河内ワイズの作品展も障害者芸術文化活動の普及支援事業の一環といえるでしょう。今回の作品展でも多くの来場者が感動出来る素晴らしい作品に出会える事を楽しみにしています。

【2月例会プログラム】

日時:2025年2月12日(水) 18:30～20:00

会場:サンホーム1階ロビー

	司会 正野忠之
開会点鐘	会長 中西進泰
ワイズソング	一同
ゲスト・ビジター紹介	司会者
聖句拝読	丸尾初子
会長挨拶	会長 中西進泰
卓話	
	「韓国スタディツアー～広げよう 日韓友好の輪～」
	林 貴子氏 (YMCA学院高等学校職員)
インフォメーション 及びメッセージ	該当の方
結婚・誕生祝	該当の方
ニコニコアワー	メネット
YMCAの歌	一同
閉会点鐘	副会長 横田憲子

誕生日 : 丸尾欽造さん 2月27日

2月 西日本区強調月間

TOF FF

食事をいただける感謝をTOF献金をお願いいたします。

鳥居 翠 地域奉仕・環境事業主任(大阪なかのしま)

新春の心新たに200名 互礼と親睦爽やかに 中西部・阪和部合同新年会

(報告:丸尾欽造)

▼成人の日の祝日、ANAクラウンプラザホテル大阪には中西部・阪和部合同新年会が整えられていた。開会前のロビーや会場のあちこちで年頭のご挨拶が見受けられた。広い会場一面の円卓は満席の200名で埋まっている。冒頭、年初に天に召された三浦克文ワイズ、神谷尚孝ワイズの御霊に黙祷を捧げる。お二方は西日本区に在って重責を務められた方々であり、惜別の思いを胸にした。

▼第一部、湯浅中西部部長の歓迎ご挨拶、鶴丹谷西日本区理事のウィットに富んだご挨拶、小川大阪YMCA総主事からは来賓ご挨拶を頂いた。いずれも年頭に相応しい力強いメッセージであった。新入会者として藤井孝三ワイズが紹介され、清水EMC事業主任からバッジ装着を受けられた。

▼第二部の講演は、権田康徳氏。アラバマ大学でアスレチックトレーナーの資格を取得、様々な経験を積み、帰国後、阪神タイガーストレーナーを務められた。現在、アスリートの身体づくりの経験を活かし、幅広い世代を対象に体力・筋力向上、障害予防、食事指導など、様々なニーズに合わせたプログラムを提供されている。ここに至るまでの数多くの体験から確立された理論と実践を分かりやすくスクリーンを通して語られた。

▼第三部の主役は何と言っても食事だ。緊張していた心身を解き放ち、胃袋に合図を打つ。乾杯(献杯)の発声は中井次期理事が務められた。メニューには15品の料理がレイアウトされていた。お酒を日常的に飲む習慣もなくなったが、お料理が一杯のワインを誘ってくれた。テーブルの間を縫って、あちこち巡る人の流れも多くなった。お箸を置いて、近況話題などに花が咲いた。アピールタイムでは、大阪河内も舞台に上がり、「50周年記念祝会」及び記念事業の一つである「障がい者作品展」のPR機会を与えられた。事前に配布させていただいた広報チラシが手助けしてくれ、温かい反応をいただいた。

▼東西分区されて以降、今回が初めての両部合同新年会かと思われるが、実にスムーズで精度の高い印象を受けた。大阪河内からメン、メネット合わせて10名の出席、残念ながら直前に3名のキャンセルが発生した。ホストを務められた大阪センテニアルクラブ、大阪泉北クラブのご奉仕に感謝いたします。脳と心をリセットすることができた一日となりました。



【2024-2025年度第8回役員会報告】

書記 丸尾欽造

開催日時2025年1月15日(水)18:30~20:30

会議場:YMCAサンホーム 1階ロビー

出席者:中西進泰、横田憲子、清家球平、正野忠之、宮本桂子、望月 強、丸尾欽造 以上7名

【協議事項】

1. 2月例会・強調月間「TOFF」

日時:2025年2月12日(水)18:30~20:

会場:サンホーム (ピンクシャツデー)

講話:林 貴子さん (大阪YMCA学院高等学校)

2. 3月号ブリテン担当確認 a)・巻頭言:中西伸子、例会報告:横田憲子、役員会報告:丸尾欽造、サンホームニュース:大塚由実、YMCAニュース:清家球平、ウエルネス:切通菜摘、区及び阪和部関連:中西進泰

原稿締切日:2月22日(土)

3. 「障がい者作品展への取り組み」

・開催日程表に従って当番希望日を宮本委員長に届けること。特に2月26日(作品展示作業)は最も人数が必要。作品の申込締切日を2月20日に変更。美術センターとの打ち合わせは必須事項(展示計画書は1ヶ月前までに要提出)。表彰関係の準備一部着手。他クラブへ協力要請訪問予定。

4. 「50周年記念祝会」実行委員会報告

計画案の進捗状況について一定の報告がなされた。

5. その他

a) 折り鶴のまとめ役は望月さんとする。

b) 車椅子登山プログラムの再開についてサンホームと意見交換された。

【連絡・報告事項】

1. 阪和部第3回評議会

開催日:2025年2月15日(土)

会場:大阪南YMCA

2. 第28回西日本区大会

開催日:2025年6月13日(金)前夜祭

6月14日(土)本大会

会場:ANAクラウンプラザホテル神戸

3. 第31回アジア太平洋地域大会 受付始まる

開催日:2025年8月1日(金)~3日(日)

会場:熊本城ホール(本大会)ホテル日航熊本(晩餐会会場)

登録費:¥45,000

登録開始日:2月1日 ※詳細は西日本区HPを参照

4. 「ピンクシャツデー」月間

5. 西日本区次期会長主査研修会

開催日:3月1日(土)

以上



第2報 2025.1.13

50周年記念祝会
2025.8.24(日)

大阪河内ワイズメンズクラブ
50th anniversary
設立1975年9月25日

大阪YMCAホール
11:30-15:00
登録費 8,800円

大阪府の東部を活動の拠点とする私たちが東大阪市と大阪YMCAの後援を得て初開催します「障がい者作品展」。過去の経験を活かし、パワーアップしての開催となります。阪和部・中西部の皆さんのご支援とご協力をお願い申し上げます。

50周年企画第1弾
障がい者作品展
2025.2.27(木)-3.2(日)
東大阪市美術センター
東大阪市吉田6-7-22
(花園ラグビー場公園入口)

お問い合わせは会長の中西までお願いいたします。
nakanishinobuhiro@gmail.com

ボランティア募集中

河内クラブ予定表

2月～3月

2月12日(水)大阪河内第1例会

2月15日(土) 阪和部第3回評議会

2月19日(水)大阪河内役員会

2月26日(水)作品展 設置作業日

27日(木)～3月2日・作品展

3月1日(土) 次期会長主査研修会

3月12日(水)大阪河内第1例会

3月19日(水)大阪河内役員会

1月 会員状況	
会員数(担当主事含む)	9名
(功労・特別メネット会員)	2名
会員1月例会出席者数	6名
メイクアップ者数	0名
1月の出席率	75.0%
ゲスト・ビジター出席者数	0名
メネット・コメント出席者数	4名
1月例会出席者数	10名
1月例会充足率	111.1%
1月役員会出席者数	7名
1月例会ニコニコ・ファンド	¥0
ニコニコ・ファンド累計	¥164,000



編集後記

毎年2月はピンクシャツデー月間です。YMCAやワイズメンズクラブもこれに取り組んでいます。ピンクシャツデーの公式サイトを見ますと、個人、会社、学校など沢山の人の取り組みが見られます。多くの人にこの運動が広がり、世界中からいじめがなくなる日がきっと来ると信じます。今月もブリテン発行にあたり、多くの皆様からご協力を頂戴しました。感謝申し上げます。

宮本桂子



☆第370回早天祈祷会☆

日時:2025年2月21日(金) 7:30～8:30

証し:神保 真理恵(じんぼ まりえ)さん

(北YMCAユースボランティアリーダー)

場所:大阪YMCA会館 10階チャペル

参加費:300円

※中止の場合は大阪YMCAホームページ「NEWS 新着情報」でお知らせいたします。

YMCAサンホームニュース

大塚由実

大阪YMCAでは、2015年度より「いじめ」と向き合う取り組みのひとつとして、毎年2月に「ピンクシャツデー」を全国YMCAと共に実施しております。これまでの継続した取り組みにより、地域の皆さま、地域の行政や教育委員会からの後援や賛同、小中高校での取り組み、企業・団体の協賛など広がりを見せています。一人ひとりが「傍観者にならない」こと、「自分ではない誰かのために」行動することを呼びかけ、ポジティブで前向きな「よくなる」の連鎖を生み出していきたいと考えています。

この活動は、いじめ解決への直接的な活動ではありませんが、様々な分野での取り組みと共存し、改善につなげる運動です。春には、満開の桜の花が日本列島をピンク色に染めるように、ピンクシャツが日本列島をピンク色に染める日を願い、活動していきたいと思えます。皆さまもピンク色のものを身につけることで、この活動に参加しませんか。

2025年2月26日(水) ピンクシャツデー
取り組み期間:2月1日(土)～2月28日(金)



河内クラブゆうちょ銀行口座
郵便局からは・記号14130 番号07193291
他の銀行からは・店名 四一八 店番418
(普) 口座番号 0719329
口座名 オオサカカワチワイズメンズクラブ
*会費等のお振込みにご利用ください



阪和部

ホームページ QRコードを
試しにスマホを翳してください!



パソコンからは<https://hanwa-bu.com/>